

2007年10月4日

各 位

会社名：イオン株式会社  
代表者名：代表執行役社長 岡田 元也

(コード：8267 東証第1部)

会社名：イオンクレジットサービス株式会社  
代表者名：代表取締役社長 森 美樹

(コード：8570 東証第1部)

会社名：イオンモール株式会社  
代表者名：代表取締役社長 村上 教行

(コード：8905 東証第1部)

### グループ内の各保険代理店事業の統合について

イオン株式会社(以下、イオン㈱)、イオンクレジットサービス株式会社(以下、ACS)、イオンモール株式会社(以下、イオンモール)は、3社がそれぞれ展開している保険代理店事業を統合し、グループの金融事業における新たな柱としていくことを、イオン㈱代表執行役社長岡田元也による決定、および他2社の取締役会にて本日決議いたしましたので、お知らせいたします。

イオンは、グループの更なる企業価値向上に向け、事業の統廃合、および専門化の深耕を図り、サービス事業の強化に努めております。

このたびの事業統合は、3社がこれまでに築いた営業基盤をもとにした事業ノウハウやインフラ等を統合することにより、経営の効率化と事業競争力の向上を図り、新たな成長戦略を追求することを目的としております。

今後は、“お客さまの代理人”をコンセプトに、お客さまとの豊富なタッチポイントを活用して、グループ各企業、店頭などで、保険事業の認知度や利便性を高め、お客さま本位の新しい保険事業のビジネスモデルを構築してまいります。

統合の趣旨、概要は別紙の通りです。

詳細につきましては、決定後速やかに開示いたします。

尚、本件が2008年2月期決算の3社の連結業績予想に与える影響はありません。

**【統合の主旨】**

- 1．グループ内における保険代理店事業を統合することで、営業ノウハウや人材を共有化し、経営資源をより有効に活用する。
- 2．インターネットやコールセンター等の通信販売チャンネルと、保険カウンター等の対面販売チャンネルの連携によるシナジー効果を追求する。
- 3．経営基盤の強化により、国外への事業展開、独自商品の開発等、新たな成長カテゴリーを構築する。

**【統合の概要】**

- 1．統合方式：イオン(株)、イオンモールを分割会社、エヌシーエス興産を承継会社とする吸収分割方式
- 2．存続会社及び商号：エヌ・シー・エス興産株式会社(ACSの子会社)(統合後、改称予定)
- 3．統合期日：2008年2月21日(予定)
- 4．分割する資産、負債の項目及び金額：未定  
割当株式数：第三者機関により実施する事業価値の算定結果をもとに決定
- 5．中期目標：2010年度 取扱保険料 400億円

**【本件に関するお問合せ先】**

イオンクレジットサービス(株)広報課

島方 電話：03 5281-2027